



DAMANHUR
ダマヌール日本ニュースレター

ぽぽろ



夏号

《 第39 夏号 》

発行 ダマヌール日本

発行日 2016年8月10日

<http://damanhur.jp>

POPOLO

私は、ポポロです！



Popolo di Damanhur (ダマヌールの精神的民族)へのお誘い

地球が存続し持続可能な未来があるとすれば、今までのような国家による社会ではなく、コミュニティーに基づく社会とされています。今までの国家という政治的共同体では、人間が主役になれず一人一人の存在価値も生まれず、まるで出口がない部屋に閉じ込められているかのようです。そして、政治的にも経済的にも明るい未来を描くことが難しい状況です。私たちは何を求め、どう行動したら持続可能で豊かな精神性を持ちながら、誰もが幸せで夢を実現できる社会を創ることができるのでしょうか？

実は、その一つの答えがダマヌールです。ダマヌールの哲学では、一人一人の中に神聖な創造主の部分を持っています。そして、全員が異なる色を持って今の宇宙を形成しており、私たちは誰一人欠けてもバランスが変わるといふ貴重で不可欠な存在なのです。

1986年にダマヌールで創った精神的な民族(ポポロ)は、ダマヌールの考え方に共鳴し共に進化したいと願う人を迎え入れています。この民族は、個々の違いを賞賛することに基づき、継続的な探求と愛、肯定的な考えが基本となっています。そして、様々な活動や実践が認められダマヌールは調和的で持続可能な社会モデルとして2005年には国連から表彰されました。

あなたがダマヌールの基本的な考え方を知り賛同できたら、どうぞダマヌールの精神的な民族に参加してください。一人一人は小さくても、大きな夢を共有し、人類の進化に貢献する目的を持ったポポロは、持続可能な未来への扉を開くことになるでしょう。

ここでは、詳しくダマヌールの精神的民族についてみていきましょう。

※「popolo」とはイタリア語で「民族」という意味です。

民族とは

民族とは

あなたは、国家とは、民族とは何だと思われますか？ある辞書によると『国家とは、一定の領土とそこに居住する人々からなり、統治組織を持つ政治的共同体』と書かれています。つまり、ある権力や政治的組織といった制度によって治められている領土とそこに住む人々を指します。

一方、『民族とは、言語・人種・文化・歴史的運命を共有し、同族意識によって結ばれた人々の集団』とあります。共通の言語、文化、歴史、理念や価値観を共有し、意識的な結びつきを持った人間のグループを指すわけです。

民族も、その人たちが生きる場所としてテリトリーがありますが、民族が存在するためには、その民族特有の言語、文化、芸術、歴史に加え、神話や伝説が不可欠になります。

では、神話や伝説がなぜ必要なのでしょう？人類の歴史を振り返れば、人間は生きるために少人数の部族から成り立ち、戦いや災害や病気から部族を守るために、部族を見守り、繁栄を加護する神々との交流や共同が行なわれてきました。そして、その知識と様々な精神的な行動（儀式など）も部族の中で受け継がれてきたのです。そのような中で自然と神話や伝説が生まれ語られるようになりました。

これは単なる宗教や信仰という見方ではありません。神々との交流や共同を行なうための原理を理解し、その知識に基づいて行動することで、物質の世界で日々の体験を通して、一人一人の人間が精神的な進化を遂げ、民族の繁栄に貢献していたのです。

このように、民族は人間が主役になり得るものです。



失われる豊かさ

現在を分析してみると、“お金”によって、大国の政治家たちが右往左往しながら、大衆の生活の方向性が決定されています。

精神性は愛国心という名の下に利用されてきた結果、教育現場で触れることがタブーとなり、ある意味個人的な宗教や信仰にお任せという傾向です。

また、グローバル化という名の下に、経済活動やものの考え方などを一体化して世界的規模に広げることが良いことだという風潮があります。

また、グローバル化の弊害として世界の共通語として英語が多くで採用され、母国語の価値観が薄れています。それぞれの民族の言語には、文化や伝統から派生した考え方や価値観が影響しているので、その民族の言語が失われていくのは、同時にその文化や伝統も失うこととなります。

この宇宙や地球の特徴ともいえる本来の豊かさは、多種多様な違いなので、地球上から多くの種が絶滅し、少数民族の数も激減していることは豊かさを失うことであり、多いに危惧すべきことだと思います。

ダマヌールでは

一方、ダマヌールでは、豊かさは一人一人の違いであり、異なる考え方や特徴を学ぶという姿勢が大切だと考えています。違いを理解し自分の中に受け入れ複雑さを増すことによって、私たちは精神的にもより高いレベルにあがることのできるのです。

ダマヌールの精神的民族は共通の夢や希望の実現のためにダマヌールというコミュニティーで暮らす人たちが主な構成員です。コミュニティー内ではお互いが、感じたことなどを常に自分から言葉で表現し、意志疎通ができる関係を築いています。意見の食い違いから口論になることはあっても、ぶつかり合いを通して仲間と切磋琢磨することにより、自分のエゴを削ぎ落としていくのです。ですから、同じ共通の夢に向かって行動する仲間であれば、異なる意見の人であっても理解が生まれ共に進むことができます。一人一人の原動力は日々温度差もありますから、グループで取り組むことが前進への大きな力になっています。

精神的な民族

(Popolo di Damanhur)の誕生

ダマヌール創立10周年にあたる1986年にダマヌールの人たちは、ダマヌールの民族を誕生させました。この民族は、75,000年以上前から地球上で受け継がれて来た秘教的な知識を受け継ぎ、人生哲学を学びながら行動することで精神的な進化をめざし、多種多様な生命が調和的に共存できる世界の実現をめざす集団です。

この民族は、肉体を形成する共通の遺伝子による人種ではなく、ダマヌールの哲学である、各自の中に宿っている「人間という神」の意識を覚醒させる新たな人種をアイデンティティーとします。

国籍や人種を越えて共通の理念を持って進化をめざすという価値観を共有する個人であれば、その人の意志に基づいて民族に加わることができるのが特徴です。

このチャンスは、世界中の精神的な探求者たち、ダマヌールの精神的な目的に賛同する人たちや人類の覚醒に向けた光のポイントになりたいと願う人たちに常に開かれています。

また、ダマヌール民族の文化や芸術がより明確に表されているのは、人類の神殿です。神殿の特徴は神殿内にある絵画や彫刻やデザインの一つ一つには全て意味があり、芸術で表現された大きな図書館ともいえるものです。また、ダマヌールの独特の言語は、知識の原理が詰まっている起源的言語の「聖なる言語」です。

このようにダマヌールの民族として認められるのに必要な文化、芸術や言語、そして伝説を生み出してきた歴史も時空に刻んできています。



ダマヌールの 精神的民族に参加するために

民族の理想に賛同し、参加したいとリクエストする人は誰でも参加できます。ダマヌールに住んでいなくても、異なる場所に住み、異なるバックグラウンドを持った人でも問題はありません。ダマヌールの精神的民族になりたい方は、お申し出ください。申請用紙がありますので、ご記入の上、提出していただきます。

ダマヌールのインストラクター来日時なら、民族に繋がるための特別なエネルギーで活性化したブレスレットを受け取ることができます。ブレスレットを毎日一回、活性化するとダマヌールの民族に繋がることができ、ダマヌールの民族の一部になります。その人が持っている、才能、性格、特性、知識、夢や希望などが民族のサトルなコンテナに繋がり、共通の方向に結集することができるのです。また、民族は生きている組織のように成長し、進化しますので、個人的な成長を加速させることになります。

そして、この地球を大事にするとか、他の人との違いや特性を尊重して調和的な関係をつくることを基本に生きたら、それぞれの人が生きている場所に小さな光がついているようになります。光がどんどん増えてたら、地球全体が光でいっぱいになるでしょう。

あなたの願いや夢がダマヌールに近いと感じられた方は、どうぞ声をおかけ下さい。ポポロになりませんか？共に地球を光で満たしましょう。

ダマヌールの精神的民族らしい行動とは

- ・自分自身や周囲の人や様々な出来事に関して、常にポジティブな考えを送りましょう。
- ・この民族に参加する色々な人たちのことを自分の兄弟のように考えます。
- ・一人一人の違いをより活かすために、違いを尊重し、信頼して一つになる、団結に基づく関係を維持します。
- ・自分以外の人や自然や色々な生き物がそれぞれ持っている精神的なもの、その価値を大事にします。
- ・自分の内面を探求しながら、変化し続けることを大事にします。
- ・一人一人が違ったところで、違ったやり方で自分の精神性を探求するので、それぞれの違いを大事にした価値を認めた関係を築いていきます。
- ・地球や自然を守るためのエコロジカルな探求を大事にし、汚染や浪費や無駄を減らすようにします。
- ・この民族に参加するための基本的なアイデアや理想について、各自がそれぞれの場所で話したり、活動してデモンストレーションしましょう。

ダマヌールの精神的民族のお祭りへのお誘い

一年に一回、ダマヌールの精神的民族の日が8月にあります。ダマヌールでは市民とその友人、知人、ダマヌール以外に住む精神的民族の人たちが集まりみんなで祝い、精神的民族としての自覚や絆を確認し合います。日本でも精神的民族の交流を深めましょう！

精神的民族の方、精神的民族に興味のある方、ダマヌールに興味のある方など、どうぞお気軽にご参加ください。楽しいプログラムでお待ちしています。

日時/ 2016年8月27日(土)
13:30~17:00

会場/ 広瀬内科クリニック3階 ミモザ道場
岐阜県瑞穂市別府 (JR穂積駅より南へ徒歩5分)

参加費/ 500円

■お申込み

ダマヌール日本神戸センター
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワークイピアル
jpal@crux.ocn.ne.jp

私はポポロです！ ポポロに参加したのは・・・

- 初めてダマヌールを訪れたとき、ダマヌールの哲学や活動に大きな共感を感じたのです。特に「違いは豊かさ」と捉える考え方や「地球は保護されるべき生き物」として、暮らしの中でエコロジー（自然環境保護運動）を実践していることは素晴らしいと思いました。そして、ポポロへの参加を決めました。ポポロの一員となって、地球全体で光のネットワークを広げる活動に参加していると思うとワクワクします。
- ダマヌールの人々の根底にある思想や行動力に共感し、自分も繋がりたいと思ったのがポポロになった動機です。その生き方も自分が目指したい方向でした。
- 毎朝ポポロに繋がるとエネルギーに満たされ勇気がでる。一人ではないという充足感とポポロ全体を感じる。見えないマジックな機能が働いているようだ。
- 一分間ダマヌールに思いを送り、ポポロの一員として認めてもらう。毎日継続して馴れてしまい気づかなかったが、ポポロのプレスレットの糸が切れたとき初めて希薄感を感じた。自分にとってポポロは大切なものと再認識した。
- 長い間、地域を良くしようとボランティアをしてきたが、街の中のハードの部分しか変わらなかった。良い人であることが人生の目的ではなく、自分を変え続け精神的成長に取り組むことが、ひいては人類への貢献になるのだと知った。このような人が集まっているポポロはとても興味深く、ポポロに繋がるのが楽しい。
- とある本の1ページのたった1ヶ所に書かれてあった『シンクロニックライン』という響きに、雷に打たれたような瞬間を感じて知る事となったダマヌール。それからおよそ3年間、吸い込まれるかのように植物との会話、夢の次元からのメッセージ、様々な星の宇宙人や宇宙船の話に感動し、セミナーに没頭しながら、少しずつですが現代を生きる上での精神的変化を自覚していく自分を感じ始めています。怠け者で、超三日坊主で、平凡な労働者である34才の田舎者は、イタリアまで足を運びダマヌールの神殿内での素敵な体験を通して自分の人生というものの可能性を信じて、より真剣にさらに楽しく発展させていくために、至らぬ所は承知の上ですが、ポポロとして生きていく事を決め継続しています。

セミナーを受講して

ご紹介する体験や感想は個人的なものです。
感じ方や表れ方には個人差があります。
どうぞ、あなただけの貴重な体験を味わってください。

インナーハーモニゼーション I を受講して

ダマヌールを訪問し人類の神殿を見学した後で、日本でインナーハーモニゼーション I のコースを受けました。身体で感じることに集中していると、人類の神殿のエネルギーと同じだと感じ、またそれと同じものが自分自身の中にもあると思いました。

実技を終えた人に「どうでしたか?」と聞いたところ、満ち足りた表情で「感動〜!」と言ったのを聞いて、私まで幸せな気持ちになりました。そして、私の実技が終わると「あなたの過去が見えた」と他の参加者に言われびっくり! 感動しました。コースで初めて出会った人でしたがこのコースは他の人との繋がりや存在を強く感じました。

インナーハーモニゼーション I の好きなのところは、ぐちゃぐちゃになっていた自分の内面が整理されることです。

夢の道 I を受講して

人間は普通、一日の三分の一の時間を寝て過ごす。寝ることは日々の疲れを取る休息时间とっていたが、違う視点から眠りの時間を学んだ。起きて活動している時間も、寝て夢をみている時間も同じように大切であることが分かり、ダマヌールの伝承されて来た知識の深さを感じた。同時に夢の感覚の大切さや訓練によって夢の感覚が増していくこと、夢の世界を散策できることなども学んだ。夢のコースを受講し訓練を続けることで夢をより鮮明に覚えていることができ、夢の解釈は自分自身をより理解するために役立つと思った。夢は人生の方向性を示す場合もあり、とても興味深い。

受講生が見た夢をフェニーチェが分析すると実は潜在意識からの的確で大切なメッセージを含んでいたことが分かり、とても興味深かった。夢からたくさんのヒントやメッセージが寄せられているのに、気づかないのは勿体無いと思った。習った方法で夢の世界を探索できるようになりたい。

セミナー&イベントスケジュール2016. 9~11

2016年9月・10月の来日セミナー

★【錬金術とマジック】 in 神戸ミニ講演会

日時: 9月22日(木・祝) 13:30~15:30

場所: 神戸市勤労会館 405号室
地下鉄、JR、阪急、阪神、ポートライナー
各線「三宮駅」より徒歩5分

参加費: 3,000円

★【夢の道 I】 in 西宮2日間セミナー

日時: 9月24日(土)・25日(日) 10:00~18:00

場所: 西宮市立勤労会館 第6会議室
JR「西宮駅」より徒歩7分
阪神「西宮駅」より徒歩10分

参加費: 40,000円(事前振込39,000円)

★【古代エジプトのミステリー】 in 名古屋ミニ講演会

日時: 10月8日(土) 13:30~15:30

場所: ウィンクあいち 1601号室
「名古屋駅」より徒歩5分

参加費: 3,000円

★【インナーハーモニゼーション I】 in 岐阜2日間セミナー

日時: 10月9日(日)・10日(月・祝) 10:00~18:00

場所: 広瀬内科クリニック 3階 ミモザ道場
JR「穂積駅」より南へ徒歩5分

参加費: 40,000円(事前振込39,000円)

★【ダマヌールの過去生のリサーチ】 in 神戸2日間セミナー

日時: 11月12日(土) 10:00~13日(日) 18:00

場所: 兵庫県神戸市六甲山
参加費: 60,000円(ダマヌールでの事前調査費を
含む) 宿泊費食事代別途

申込期限: 9月末(事前調査のために、「出生地、生
年月日、出生時刻、10年前くらいと現在の
写真2枚」が必要です)

ダマヌールの現地体験セミナー

10月28日(金)~11月2日(水) *日本着 11月3日

- 日本各地から現地空港までは個人旅行になり、
集合・解散はイタリアトリノ空港。
- ダマヌールを多角的に体験していただくための
初訪問者向けプログラム。
- 申込金50,000円。詳細はお問い合わせください。
- ヒーリング希望者はオプションで予約のこと。
プログラムは変更の可能性あり。

10/28 トリノ空港集合。送迎車でダマヌールへ移動

10/29 ダマヌール見学。「人類の神殿」訪問の1日

10/30 植物の神殿(聖なる森)訪問とコミュニティー見学

10/31 人類の神殿の中での瞑想

11/1 ダマヌールの哲学を知る。「故人追悼の儀式」

11/2 午前、ダマヌール出発

その他のイベント

★【ダマヌールを知る会 & プラノセラピー体験会】 in 吹田

日時: 8月20日(土) 14:00~16:00

場所: マクロビオティックSalon PINO
阪急「豊津駅」より徒歩6~7分

参加費: お茶代実費。(プラノセラピーは別途3,000円。)

★【ダマヌールを知る会 & プラノセラピー体 験会・セルフティックペインティングを観る会】

日時: 8月21日(日) in 横浜

11:00~13:00 ダマヌールを知る会

14:00~16:00 セルフティックペインティングを観る会

場所: 銀太郎会館 2階(外階段からお入りください)

JR「東神奈川駅」より徒歩8分

京急「神奈川新町駅」より徒歩3分

参加費: 知る会 500円。観る会または両方参加は1,500円。
(プラノセラピーは別途 3,000円)

お問い合わせ・お申込み: yokohama@damanhur-japan.org

★【セルフティックペインティングを観る会】

日時: 9月3日(土) 15:00~17:00 in 名古屋

場所: 統合医療クリニック徳
(名古屋商工会議所ビル11階)

参加費: 1,500円。(プラノセラピーは別途3,000円。ビュ
ーティーのプラノセラピーは別途4,500円)

●上記セミナー・イベントに関するお問い合わせ

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161 damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233 jpojal@crux.ocn.ne.jp

ダマヌールのヒーリング“プラノセラピー”は、以下の
ところでも受けられます。

飯田市
ガロ(大洞) raven666.shizuka.o@gmail.com
清須市
ジベット(山田) tamatamami325@gmail.com
大阪府
コーギー(前田) corgi.dhjp@gmail.com

<編集後記> みなさんにお楽しみいただいていた
ダマヌールのコミック「時へのチェックメイト」が前回完
結しました。今回からはコミック「記憶のトランク」がスタ
ートします。子供の頃、ファルコのもとに届いたトランク、
アトランティスへのタイムトラベルなど初期の頃のダマ
ヌールを知ることができます。どうぞ、お楽しみください。

ダマヌールのコミック「記憶のトランク」より (1)

コミュニティの落成式から始まります・・・



次号、オベルトのカンファレンスで・・・